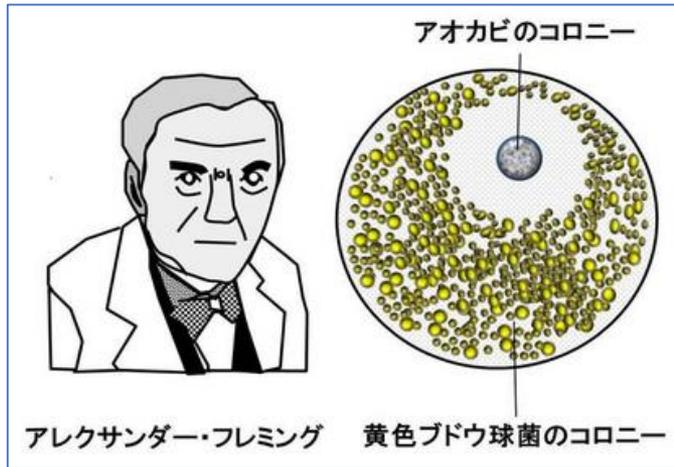


# 現代医学の始まりはこのあたりから・・・

## ペニシリンの発見(1928)



## DNA二重らせん構造の発見(1953)

**DNAの構造は  
二重らせん**

ワトソンとクリックは  
このX線写真を元に  
DNAが二重らせん構造  
だと発表  
実は写真を撮ったのは  
ロザリンド・フランクリン

This complex block contains three elements: on the left, a circular X-ray diffraction pattern of DNA; in the center, a text box with the title 'DNAの構造は二重らせん' (DNA structure is double helix) and a paragraph stating that Watson and Crick published their findings based on this X-ray photo, while Rosalind Franklin actually took the photo; on the right, a 3D model of the DNA double helix structure.

# 主なノーベル生理学・医学賞

1962

(1953論文発表)



1987 (昭和62)

2012 (平成24)

2018 (平成30)



DNA二重らせん構造  
(ワトソン、クリック)



免疫グロブリンの多  
様性  
(利根川 進)



iPS細胞  
(山中伸弥)

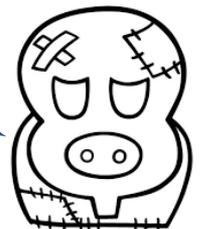


免疫チェックポイント分  
子  
(本庶 佑)

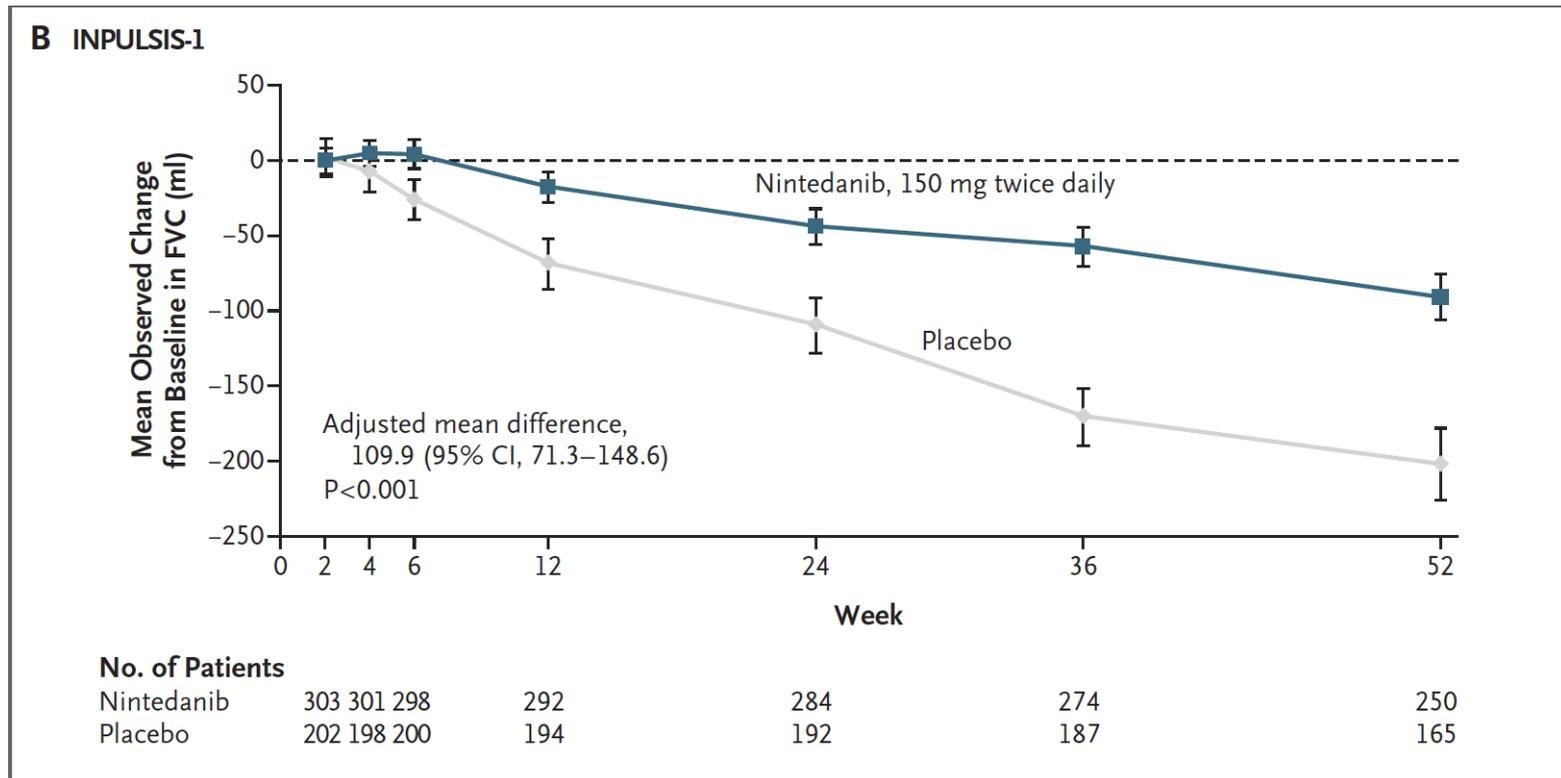
# 研修医へのメッセージ、その1

- 1, **患者**さんを診る限り、勉強はずっと続きます
- 2, **地域医療**に携わる先生でも、ときには最新の知識が必要です
- 3, 最終的には、**自分で**調べるしかありません

こりゃ大変..



# 臨床のエビデンスとガイドラインの一例



(New Engl J Med 2014)

## CQ5 IPF 患者にニンテダニブを投与すべきか？

慢性安定期の IPF 患者にニンテダニブを投与することを提案する。

(行うことを弱く推奨, エビデンスの質は中) (推奨の強さ 2 エビデンスの質 B)

(特発性肺線維症の治療ガイドライン 2017)

# 特発性肺線維症治療の現場では・・・

- ・呼吸機能が改善する人は4人に1人、残りの3人は徐々に**悪化**
- ・**副作用**は、下痢56%、悪心21%、11%嘔吐、腹痛11%など
- ・**治療費**が結構かかる

■ 年齢**55**歳 ■ 重症度**I**度の場合(標準報酬月額34万円(年収約500万円)、住民税24万円)

■ 年齢**75**歳 ■ 重症度**II**度の場合(標準報酬月額20万円(年収約240万円)、住民税4万円)

検査 HRCT検査あり:約30,000円 / HRCT検査なし:約8,000円

検査 HRCT検査あり:約30,000円 / HRCT検査なし:約8,000円

薬剤導入 オフェブ150mg×2回/日×28日:373,878円

薬剤導入 オフェブ150mg×2回/日×28日:373,878円

自己負担額合計

自己負担額合計



来院  
1~3回目  
¥81,478

高額療養費制度



来院  
1~3回目  
¥81,478

高額療養費制度

“薬飲んでも良くならないし、  
腹は痛いし金かかるし・・・”

難病医療費  
助成制度

難病医療費  
助成制度

来院  
10回目~  
¥10,000  
(高額かつ長期に該当)

来院  
10回目~  
¥5,000  
(高額かつ長期に該当)

(2020年4月現在の薬価ベース)

(2020年4月現在の薬価ベース)

# 研修医トリビア

～プロブレムリストの前に“#”を書くのはどうして?～



# 「シャープ」  
ではありません

“#1”は、“number 1”の意味  
～“#”のあとには**数字**を書こう！

# 研修医へのメッセージ、その2

- 1, まず、**患者**さんをよく(できれば最期まで)診よう  
～患者を診ない先生の言うことは・・・?
- 2, **データや画像**を良く読もう  
～納得できる説明を考え自分で最終判断しよう
- 3, それでも疑問が残ったら、そこが**研究**の始まり  
～ガイドラインは、先生たちが作るものです

ガイドライン  
つくるぜ

